

かわぐち消化器内科

第27回 肝臓の硬さを知ろう
—FIB-4 index(指数)とは？



院長 川口 義明


FIB-4とは、肝臓の硬さを簡単に評価するためのスコアで、肝硬変のリスクを予測するものです。肝硬変とは、肝臓が線維組織で置き換えられ硬くなる病態で、長期にわたる肝臓の炎症(脂肪肝、ウイルス性肝炎など)により引き起こされます。FIB-4の計算には、年齢、肝臓の酵素の値(ASTとALT)、そして血小板数を使用します。この指数が高いほど肝硬変のリスクが高いとされ、FIB-4が1.45未満であれば肝硬変のリスクが低く、1.45~3.25で中等度、3.25を越えると高いと判定されます。中等度以上では専門家の診断が推奨されます。FIB-4の利点は、血液検査の結果だけで計算できるため、簡便であることです。欠点はあくまで予測値であり確定的な診断ではないこと、また年齢や性別によって結果が影響を受けることがある点です。肝臓の健康に関して心配な方は、ぜひご相談ください。



かわぐち 消化器内科

TEL **045-830-5311**

港南区港南台5-23-30
港南台医療モール3F



〔診療時間〕
午前 9:00-12:00
午後 16:00-17:30
〔休診〕
木曜・日曜・祝日
(土曜午後)



港南台駅
ドトール
ココス
すき家
幸楽苑
港南台駅入口
ロータリー
バス
団地もめ
ハジスヨタリ
GS

当院3F